

事業所名

キッズケアホームにこびあ

支援プログラム (児童発達支援)

作成日

R7

年

2月

21日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての子どもたちがその子らしく楽しく過ごすことができる保育・療育を行います</li> <li>ひとりひとりの心に寄り添い、個人の発達の状況に応じた保育・療育を行います</li> <li>さまざまな活動を通して子どもが人を好きになる保育・療育を行います</li> </ul>								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人ひとりの個性やニーズを的確に把握し好きな事・得意なことを大事に支援を行います</li> <li>職員一人ひとりが児童発達支援事業所の職員としての自覚を持ち知識の習得と向上、人間性の向上に努めます</li> <li>保育園、幼稚園、支援センター、医療機関等、各関係機関との連携を図りその子らしく地域で暮らしていけるようにサポートをします</li> <li>訪問看護ステーションほほえみとの連携により医療的ケアの必要なお子さんも安心して過ごすことができます</li> <li>入浴支援やレスパイトケアを積極的に行います</li> </ul>								
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を整え健康状態の維持・改善に必要な生活リズムの形成を大事に保護者の方との連携を丁寧に行います</li> <li>健康状態の把握(保護者とお帳面の共有、来所時の検温、健康観察等、必要な医療的ケア)を個別に行います</li> <li>生活スキルの形成と獲得(食事・排泄・着脱・午睡等)また言語聴覚士による摂食嚥下支援を個別の実態に合わせて行います</li> <li>時間・空間の分かりやすい構造化、必要な環境の配慮を行います</li> </ul>								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別の実態に合わせた運動・感覚遊びを通して発達に必要な土台作りを丁寧に行います</li> <li>リズム運動:音楽に合わせて身体を動かすことでリズム感覚と身体の協調性を高めます</li> <li>バランス感覚:バランスボールやエアマットを使用して体幹の強化やバランス感覚の発達を支援します</li> <li>感覚刺激:砂、泥、水、お湯様々な感覚遊びを通じて、感覚を統合する力を支援します</li> </ul>								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの発達や認知の特性を理解し、個別に配慮した(口頭、写真、イラスト等)支援を行います</li> <li>活動・生活の中で一日の流れや活動の「はじめと終わり」を分かりやすく提示、時間や場所に応じた行動の切り替えを支援します</li> <li>それぞれの認知発達の段階に応じて個別の目標設定を行い、音、形、色などの違いに親しむ活動を設定します</li> <li>個々の特性に配慮し適応行動と一緒に考え実践することを丁寧に支援します</li> </ul>								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の実態に合わせてコミュニケーションを楽しめるように言葉だけでなく非言語的コミュニケーション、表情や指さし、身振り等を用いて伝え伝える経験を大事に支援します</li> <li>朝の会にて日付、曜日、天気の確認をしながら数字や文字に親しみます</li> <li>絵本等の読み聞かせによる文字への興味、語彙力や理解力へ繋げていくことができるように支援を行います</li> <li>小集団で他者と関わるあそびを通して自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを受け入れ関わり方を学ぶことができるように環境場面設定を行います</li> <li>必要に応じて言語聴覚士による言語療法、個別支援を行います</li> </ul>								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、職員との関係性、安心・安全基地を構築することができるように日々の関わりを丁寧に丁寧に行います</li> <li>大人と安定した個別の関わりから一人遊び、共同遊びに向けた小集団でのルール遊びやごっこ遊びを通して他者への興味を持ち、関わり方を学ぶ機会を設定します</li> <li>自分のことを大事にすることや人と関わるのが楽しい・心地よいと感じる経験を大事に自己肯定感を高めていくことができる関わりを大事にします</li> </ul>								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な面談、連絡ツール(お帳面、LINE)送迎時に支援の振り返りやうまくいった関わりを共有し困り事には早急に対応できるように連携を大事にします</li> <li>週1親子通園を実施、遊びの意味づけや子育てに関する悩みや相談にいつでも対応できるようにします</li> <li>保護者会にて勉強会や就学に向けての情報提供や見学への同行支援を行います</li> <li>食と心と身体のつながりを大事に、にこびあ便りにて発信しています</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>併行通園先の幼稚園、保育園との支援内容の共有、連携を行います</li> <li>保育所等訪問支援を活用し本人に対する支援(直接支援)と訪問先の職員への支援、関わりの助言等(間接支援)を実施します</li> <li>就学予定の小学校との情報共有を実施し安心して支援を継続できるようにします</li> <li>転出による移行支援(鹿児島市へ)のつなぎの支援を丁寧にかつ迅速に切れ目のない支援を続けることができるように連携を行います</li> </ul>		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>併行通園先の療育施設、幼稚園、保育園と情報共有</li> <li>子ども部会 子ども支援ネットへの参加</li> <li>他事業所との育ちサポート勉強会での事例検討会と交流会に参加</li> <li>地域の保育園との交流会 ・地域の交流センターでの戸外活動</li> </ul>				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月事業所内職員研修・医療、リハビリカンファレンスの実施</li> <li>そだちサポート事例検討勉強会・研修会年6回、参加</li> <li>外部研修の参加・日々の実践と振り返り・多職種連携強化</li> <li>委員会を設定し職員の質の向上に向けて活動をしています</li> </ul>		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマス会 ・進級おめでとう会</li> <li>季節の遊び(七夕 夏のプール 秋探し 凧あげ 節分 ひな祭り 公園散歩 お散歩)</li> <li>親子療育(週1)・保護者会(年3回) ・避難訓練(毎月) ・171訓練(年1回)</li> </ul>								

事業所名

キッズケアホームにこびあ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

R7 年

2 月

21 日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての子どもたちがその子らしく楽しく過ごすことができる保育・療育を行います</li> <li>ひとりひとりの心に寄り添い、個人の発達の状況に合わせた保育・療育を行います</li> <li>さまざまな活動を通して子どもが「人」を好きになる保育・療育を行います</li> </ul>						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人ひとりの個性やニーズを的確に把握し好きな事・得意なことを大事に支援を行います</li> <li>職員一人ひとりが放課後等デイサービスの職員としての自覚を持ち知識の習得と向上、人間性の向上に努めます</li> <li>学校、支援センター、医療機関等、各関係機関との連携を図りその子らしく地域で暮らしていけるようにサポートをします</li> <li>訪問看護ステーションほほえみとの連携により医療的ケアの必要なお子さんも安心して過ごすことができます</li> <li>入浴支援やレスパイトケアを積極的に行います</li> </ul>						
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を整え健康状態の維持・改善に必要な生活リズムの形成を大事に保護者の方と丁寧に連携を図ります</li> <li>健康状態の把握（来所時の検温、健康観察等、必要な医療的ケア）を個別に行います</li> <li>食事・着替え・排泄等 基本的な生活スキルの獲得に繋がるよう個々の実態に合わせた支援を丁寧にいきます</li> <li>言語聴覚士による摂食嚥下支援を個別の実態に合わせて行います</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>粗大運動や微細運動、感覚遊びを取り入れ手指や身体の使い方、日常生活に必要な動作の獲得に繋がっていきます</li> <li>3つの感覚（固有感覚 前庭感覚 触覚）をバランスよく使え感覚統合できる遊びを設定し遊びを通して感覚をうまく使いこなすことができる支援を行います</li> <li>必要に応じて刺激の少ない環境の中でリラックスタイムやクールダウンできる環境を設定し気持ちの安定や身体を休めることができるように配慮をします</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの発達や認知の特性を理解し、個別に配慮した（口頭、写真、イラスト等）支援を行います</li> <li>活動・生活の中で一日の流れや活動の「はじめと終わり」を分かりやすく提示、時間や場所に応じた行動の切り替えを支援します</li> <li>約束事やルールを見える化にしたり個々にあった手がかりやきっかけを提供し自発的に行動する力を支援します</li> <li>困難や苦手に対しての必要な支援と個々の特性に配慮し適応行動を一緒に考え一緒に実践することを丁寧にいきます</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の実態に合わせてコミュニケーションを楽しめるように言葉だけでなく非言語的コミュニケーション、表情や指さし、身振り等を用いて伝え伝える経験を大事に支援します</li> <li>日付、曜日、天気、その日の利用児の確認をしながら数字や文字、仲間に親しみが持てるようにします</li> <li>読み聞かせによる文字への興味、語彙力や理解力へ繋げていくことができるように取り入れます</li> <li>小集団で他者と関わるあそびを通して自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを受け入れ関わり方を学ぶことができるように環境場面設定を行います</li> <li>必要に応じて言語聴覚士による言語療法、個別支援を行います</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、職員との関係性、安心・安全基地を構築することができるように日々の関わりを丁寧にいきます</li> <li>大人と安定した個別の関わりから一人遊び、共同遊びに向けた小集団でのルール遊びやごっこ遊びを通して他者との関わり方を学ぶ機会を設定します</li> <li>自分のことを大事にすることや人と関わるのが楽しい・心地よいと感じる経験を大事に自己肯定感を高めていくことができる関わりを大事にします</li> </ul>					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な面談、連絡ツール（お帳面、LINE）または送迎時に支援の振り返りやうまくいった関わりを共有します</li> <li>困り事には早急に対応できるように連携を大事にします</li> <li>保護者会にて勉強会や移行支援に向けての情報提供、見学への同行支援を行います</li> <li>要望に応じて進学や進路（成人事業所）の情報を提供します</li> <li>食と心と身体のつながりを大事に、にこびあ便りにて発信しています</li> </ul>			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて学校や併行事業所との連携を丁寧にいきます</li> <li>保育所等訪問支援を活用し本人に対する支援（直接支援）と訪問先の職員への支援、関わりの助言等（間接支援）を実施します</li> <li>ライフステージに応じて進学や進路に関する情報を提供します</li> <li>卒業や退所、転出による移行支援のつなぎの支援を丁寧にかつ迅速に切れ目のない支援を続けることができるように連携を行います</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>併行通園先の学校との情報共有 ・子ども食堂への参加</li> <li>子ども部会 子ども支援ネットへの参加</li> <li>他事業所との育ちサポート勉強会での事例検討会と交流会に参加</li> <li>他事業所との交流会 ・同事業所/b型就労/生活介護との交流会</li> </ul>			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月事業所内職員研修・医療、リハビリカンファレンスの実施</li> <li>そだちサポート事例検討勉強会・研修会年6回、参加</li> <li>外部研修の参加・日々の実践と振り返り・多職種連携強化</li> <li>委員会を設定し職員の質の向上に向けて活動をしています</li> </ul>		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマス会 ・進級おめでとう会 お買い物学習 クッキング</li> <li>季節の行事（七夕 夏のプール 秋探し 凧あげ 節分 ひな祭り 公園散策 戸外活動）</li> <li>保護者会（年3回） ・避難訓練（毎月） ・171訓練（年1回）</li> </ul>						